

教科「国語」シラバス

1. 学習の到達目標と評価の観点

(教科名) 国語 (科目) 国語表現(理系)	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
	3 単位	高 3 《自由選択》	・大学過去問題 ・「看護・医療系学部の小論文」(河合塾) ・小論文の書き方 プリント ・「試験に出る小論文」(樋口裕一)
学習の到達目標	①大学入試のための小論文の書き方を身につける。 ②「自分」という人間を冷静に分析し、正確な自己評価をして「自己推薦書」を作成する。 ③大学過去入試(論文)問題を解くことで、様々な広い視野を身につけ、自分の意見・考えなどを表現する力を育てる。		
評価の観点	豊かな語彙力で、説得力のある文章が書ける。《知識・技能》		
	設問の内容を正しく把握し、自分の意見・主張を、根拠・理由を明確にして相手を納得させる文章で表現できる。《思考力・判断力・表現力》		
	様々な意見を受け入れ、その上で自分の意見との相違点を考え、納得できる結論に導いていく。《主体性・多様性・共同性》		

【定期考査における観点別評価について】

定期考査はなし。

【点数化が難しい科目や課題について】

A：「十分満足できる」状況と判断されるもの……………100%

B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの…… 80%

C：「努力を要する」状況と判断されるもの…………… 60%

D：未提出、未実施…………… 0%

2. 学習計画及び評価方法等

※教育的効果を考え、事前に生徒に説明した上、扱う教材・内容を変更することもある。

	単元	学習のねらい	学習のポイント、使用教材等
1 学期 中間 考 査 ま で	①小論文の基礎 要約・課題文型小論文対策 志望理由書・自己推薦書	大学入試に合格できる論文を作成する。	使用教材：プリント
1 学期 期 末 考 査 ま で	①課題文型小論文・ テーマ型小論文対策 ②医療系 時事問題	大学入試に合格できる論文を作成する。	使用教材：プリント 大学入試過去問題
2 学期 中 間 考 査 ま で	①大学入試過去問題	大学入試に合格できる論文を作成する。	大学入試過去問題
2 学期 期 末 考 査 ま で	①大学入試過去問題	大学入試に合格できる論文を作成する。	大学入試過去問題
3 学期 期 末 考 査 ま で	なし		

【成績評価の概要について】

(1) 学期における評価の対象

①小論文問題集や大学過去問題から課題を出し、提出された小論文をABCDの四段階で評価。

(2) 学期評定の算出方法

①小論文問題集や大学過去問題から課題を出し、提出された小論文をABCDの四段階で評価する。

②①の手順で評価したものを、A100点 B80点 C60点 D0点と点数化し、平均点を出して成績をつける。

(3) 年度末評定の算出方法

(2)と同じように評定を算出。